

中央構造線に火がついた…

伊方原発の再稼働をしたらいかん！

熊本地震は、中央構造線の最西端部で始まり、別府・島原地溝帯沿いに余震が頻発しています。この地震で観測された最大加速度は**1580ガル**、伊方原発は**650ガル**の揺れしか想定されていません。自然災害は人智を超える。地震列島の原発は、あまりにも危険です。



図版引用 http://netsearch_blog.jp/archives/2016-04-16.html

過去にも発生していた巨大地震

1596年、わずか5日間のうちに中央構造線上に次々とM7級の地震が発生。その9年後、南海トラフを震源域と推定される巨大地震が起きました。



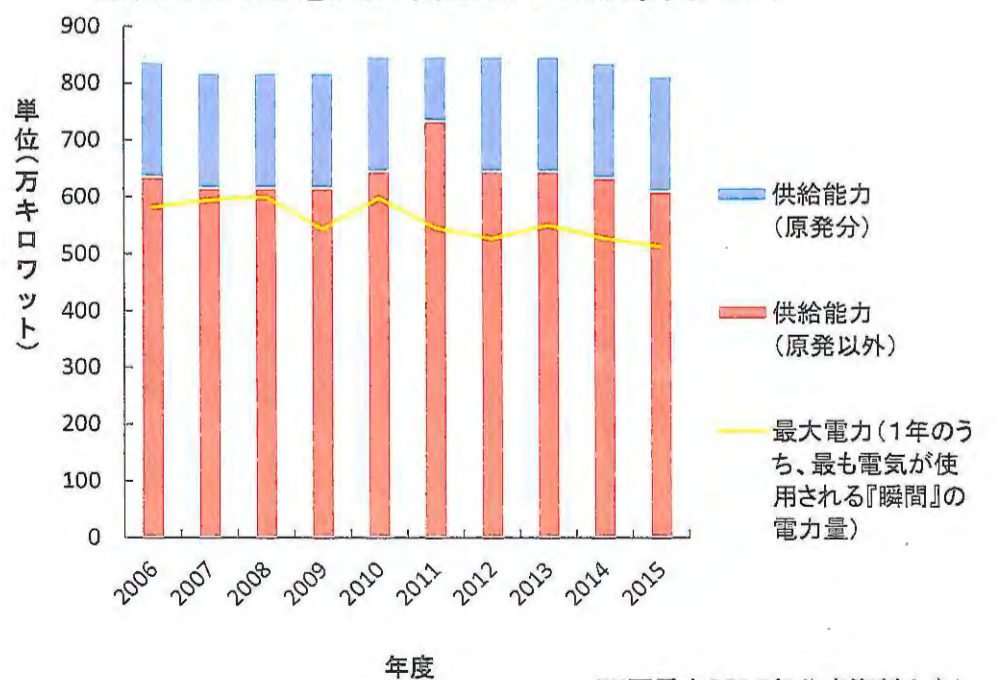
再稼働は、四電の企業利益のためだった！ 住民の安全は、どうでもいいの？

今年4月の電力自由化に伴い、四国電力は「競争力のために伊方原発を再稼働し、収益向上のため四国域外にも売電する」という方針です。(参考サイト：2016年度 経営の重点課題 http://www.yonden.co.jp/corporate/ir/policy/plan/pdf/keiei_all.pdf)
しかも、首都圏で500kWh以上使用の場合、四国管内よりも安い料金が設定されています。(首都圏料金メニュー <http://www.yonden.co.jp/kouri/menu/extra/tokyo.html>)

一方、尾崎県知事は「伊方原発再稼働は電力不足を避けるためやむをえない」と発言しています。

四電は、四国に住む消費者の安全や家計よりも、経営優先。知事には、圧倒的多数県民の再稼働反対の声が、届かないのでしょうか… これってなんかおかしくない？

四国電力の供給能力と最大電力 原発なしでも電力が不足したことはありません



(四国電力2015年公表資料より)

四国電力と高知県知事に、私たちの思いを届けましょう！

◆四国電力 ☎：0120-410-430(高知支店)ほか、

問合せフォーム：<https://www.yonden.co.jp/cgi-bin/form15.cgi>

◆高知県知事(秘書課) ☎：088-823-9151、ファックス:088-824-7745、メール:110101@ken.pref.kochi.lg.jp